

# ぐんま

## 巻頭特集 土佐赤岡どろめ祭り

# 豪快に飲んで楽しむ これぞ土佐の心意気！



どろめ祭り実行委員 赤岡民謡クラブ氏原え



大杯に注がれる赤岡町高木酒造の「豊能梅 楽宴(らくおう)」。波羅辛口でどろめはもちろぬ土佐料理とよく合います

ゴールデンウィークのイベントの先頭を切って行われる「土佐赤岡どろめ祭り」。昭和30年代に観光事業がなかった赤岡町を盛り立てようと始められ、今ではおいしい地酒とどろめを目当てに、県内外から約1万人が集まる盛大な祭りになりました。

一般的ですが、産地では朝どれが生のまま食べられることから珍重されてきました。そのどろめが全国に知られるきっかけになったのが昭和34(1959)年から始まった土佐赤岡どろめ祭りです。第二回は、どろめ音頭や、どろめ網引き歌に合わせて地元チームの踊りが披露され、浜は空前の人出で大いに賑わいました。「大杯飲み干し大会」が始まったのは地元酒造会社 高木酒造が主催を引き継いだ3回目から。そのときの様子が評判になり、来場者は年々増えていきました。昭和42(1967)年の11回目から赤岡町観光協会に主催がもどり、昭和55(1980)年の町制80周年の記念事業として行われた頃から地引き網や漁船パレードが恒例に。新たな催し

### 太陽の下で大宴会！ 土佐流の豪快なもてなし

どろめ祭りの醍醐味は、太平洋を目の前にして昼間からお酒が飲める突き抜けた開放感にあります。この独特な雰囲気の中、新鮮などろめを肴に地酒で酔いしれようと県内外から大勢の人が訪れます。海を背にした特設ステージでは、楽しい催しが次々と行われ、浜全体が大きな宴会場のように盛り上がります。

「大杯飲み干し大会」が始まるのは宴もたけなわの午後1時から。当日の企画が加わりながら45回目の平成14(2002)年には、プロ歌手を招いたショーも始まり、現在のかたちが作られていきました。



どろめ祭り実行委員 赤岡小学校 岡野さ

日申し込みのあった希望者の中から医師による診断を受け、男女25名が選ばれます。その中には土佐の酒豪を打ち負かそうとやって来た県外勢も。お酒は高木酒造の豊能梅楽宴で、直径約30cmの大杯に男性は1升(1.8ℓ)、女性は5合(0.9ℓ)が注がれます。審査基準は早さと飲みっぷり。こぼすと減点になり、総合得点で優勝が決まります。

酒豪博士目指して 頑張れ！

婦人会も お手伝いしますよ！



どろめとはイワシの稚魚のことで、土佐ならではの名称です。旬は9月から6月で魚体は3cm前後。とれたてほど透き通っていてピンとします。潮の香りとほのかな苦みがあり、ニンニク葉のめたとの相性は抜群です。

### 特産品のどろめで 町を元気にしたい

赤岡町沖合の太平洋は、古くからどろめの好漁地として知られ、地引き網やばち網で収穫されてきました。どろめは鮮度を保つのが難しいことからすぐに釜揚げされるのが

### 大杯飲み干し大会で 会場の熱気は最高潮

「ぐんまっど、ぐんまっど」大杯を傾ける横でマイクを握り、おなじみのかげ声を繰り出すのが行司です。「このかけ声があるのとなないのとは飲みやすさが全然違う」と出場者と言われるほどの大切な盛り上げ役です。軽妙な語り口で長い間会場を沸かせてきた名物行司の島崎信将さんにかわって、昨年からは島中拓馬さんが新しい行司に。「ぶっつけ本番でしたがすごく楽しめました。飲む早さに合わせて、ぐんまっどにもいろんなパターンがあります。今年も上手に盛り上げて気持ちよく飲んでもらいたいです」

これまでの優勝タイムの平均は男性が12.9秒、女性が10.8秒。普通の人なら1分以上はかかると思いますから、これは驚きの早さです。「それにはコツがあるようです」と話すのは祭りの実行委員会理事で高木酒造の高木直之さん。「大杯になみなみと入ったお酒は、急いで飲むと傾けたら横からこぼれるんです。早い人は大杯に顔を突っ込むようにして吸い込むように飲んでいきますね」。昨年のチャンピオンは神奈川県男性で3連覇。酒豪博士が



どろめ祭り実行委員 香南市商工会青年部 島中え

大杯飲み干し大会の行司 島中拓馬さん。今年も回目ですが貴族は早くもです。

授与され殿堂入りしました。今年は、新たなチャンピオンの座を狙った熱い戦いが起きそうです。

### 豊かな歴史ある町の 心意気を祭りに込めて

屋外の祭りでは一番心配されるのが天候です。実行委員の皆さんは毎年気をもみながら当日を迎えます。

## 「大杯飲み干し大会」 男性は二升、女性は五合！ この大杯を 使います！



どろめ祭り実行委員会理事 高木酒造株式会社 高木さん

「これが大杯飲み干し大会で使う杯(直径約30cm)です。練習のためにお酒を買いだめしたいという問い合わせもあります。大杯はお貸しできませんが、それに代わるもので練習されるようですよ」



よっ！これぞ土佐人！

商工会「丸ごと」で盛り上げますよ！

どろめ祭り実行委員会理事 香南市観光協会 丸岡え

どろめ祭り実行委員会理事 香南市商工会青年部 高瀬え

2018  
4/29  
(日・祝)

### 第61回土佐赤岡どろめ祭り

ステージでは大杯飲み干し大会のほか多彩な催しが行われます。有料テント席以外は無料で入場可。会場へはごめん・なはり線(あかおか駅から徒歩3分)が便利です。

時間：4月29日(日・祝)午前10時～午後3時  
場所：香南市赤岡海浜(雨天決行)  
チケット料金：テント席 一人2,800円  
(お酒2合・どろめ汁・どろめめた・座席料含む)  
販売窓口：香南市商工会 ☎0887-54-3014  
受付締切：4月20日(金)先着900名  
※主催／土佐赤岡どろめ祭り実行委員会  
◎当日チケットの販売もありますが早々の売り切れが予想されるのでお早め。



▲有料チケットのどろめ、どろめ汁・お酒のセット



▲ウナギとアサリのつかみ取り「ちびっこ海」



▲迫力満点の「漁船パレード」



▲昨年の「大杯飲み干し大会」。盛り上がっています！



どろめ祭り実行委員会理事 高知県漁協赤岡支所 山下え

赤岡のどろめは、  
いっぺん食べると  
おもしろい